

様式第13 (第6条の4関係)

危険物 製造所 ①  
貯蔵所 完成検査前検査申請書  
取扱所

(宛先) 富山市長		年 月 日	
申請者 ②		住所 _____ (電話 _____)	
氏名 _____			
設置者	住所 ③	電話	
	氏名		
設置場所 ④			
製造所等の別 ⑤		貯蔵所又は取扱所の区分	
設置又は変更の許可年月日及び許可番号 ⑥		年 月 日 第 号	
タンク構造	形状 ⑦		
	寸法 ⑧	mm	容量 ⑨ ℓ
	材質記号及び板厚 ⑩		
タンクの最大常用圧力 ⑪		kPa	
検査の種類及び検査希望年月日 ⑫			
タンクの製造者及び製造年月日 ⑬			
製造所等の完成予定期日 ⑭			
他法令の適用の有無 ⑮	高圧ガス保安法		労働安全衛生法
その他必要な事項			
※ 受付欄		※ 経過欄	
		※ 手数料欄	
		検査年月日	
		検査番号	

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
  - 設置又は変更の許可年月日及び許可番号の欄は、完成検査前検査の申請が設置の許可に係るものにあつては設置許可の年月日及び許可番号を、変更許可に係るものにあつては変更の許可年月日及び許可番号を記入すること。
  - 水張検査又は水圧検査以外の検査の申請をするときは、タンクの製造者及び製造年月日の欄は記入を必要としないこと。
  - 製造所等を管轄する市町村長等以外の行政機関に水張検査又は水圧検査の申請をするときは、設置者の欄、設置場所の欄、設置又は変更の許可年月日及び許可番号の欄は記入を必要としないこと。
  - 上記5の申請をするときは、タンクの構造明細図書を2部添付すること。
  - ※印の欄は、記入しないこと。

## 【危険物（製造所・貯蔵所・取扱所）完成検査前検査申請書記載要領】

根拠条例：省令第6条の4

- ①申請書名称の製造所・貯蔵所・取扱所は、該当する施設以外を二重取消線で抹消する。  
。
- ②「申請者」の欄は、原則として製造所等の設置者の住所、氏名、電話番号を記入する。申請者が法人の場合は、その名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地、電話番号を記入する。
- ③「設置者」の欄は、製造所等の設置者の住所、氏名、電話番号を記入する。ただし、製造所等を管轄する市町村長等以外の行政機関に申請をするときは記入を必要としない。  
。
- ④「設置場所」の欄は、製造所等の所在地を記入する。ただし、製造所等を管轄する市町村長等以外の行政機関に申請をするときは記入を必要としない。
- ⑤「製造所等の別」の欄は、「製造所」、「貯蔵所」、「取扱所」の区分を記入する。  
「貯蔵所又は取扱所の区分」欄は、「地下タンク貯蔵所」、「給油取扱所」等の細区分を記入する。（製造所等の場合は斜線を記入する。）
- ⑥「設置又は変更の許可年月日及び許可番号」の欄は、設置・変更は、該当する施設以外を二重取消線で抹消し、許可年月日及び許可番号を記入する。ただし、製造所等を管轄する市町村長等以外の行政機関に申請をするときは記入を必要としない。
- ⑦「タンク構造 形状」の欄は、「縦型円筒型」、「横置円筒型」、「角型」、「楕円形」等と記入する。
- ⑧「タンク構造 寸法」の欄は、タンクの寸法を記入する。  
（例）縦型円筒型・・・内径、高さ、鏡出  
（例）横置円筒型・・・内径、胴長、鏡出  
（例）角 型・・・縦、横、高さ  
（例）楕 円 形・・・長さ、幅、高さ
- ⑨「タンク構造 容量」の欄は、危険物の規制に関する規則第2条及び第3条に規定する計算方法により算定した容量を記入する。中仕切りタンクにあっては、その内訳を（ ）内に記入する。
- ⑩「タンク構造 材質記号及び板厚」の欄は、材質及び板厚を記入する。
- ⑪「タンクの最大常用圧力」の欄は、非圧力タンクは「常圧」、圧力タンクは「加圧」又は「減圧」の別及び最大常用圧力を記入する。
- ⑫「検査の種類及び検査希望年月日」の欄は、水張又は水圧の別、希望検査年月日、検査圧力を記入する。
- ⑬「タンクの製造者及び製造年月日」の欄は、タンクの製造者及び製造年月日を記入する。
- ⑭「製造所等の完成予定期日」の欄は、タンクが設置される製造所等の完成予定期日を記入する。未定の場合は「未定」と記入する。
- ⑮「他法令の適用の有無」の欄は、高圧ガス保安法又は労働安全衛生法の適用を受けない場合は「なし」、適用を受ける場合は、「有（第2種圧力容器）」等の適用内容を含めて記入する。